

2023年

298号

3月22日(水)

ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部
〒343-0845
埼玉県越谷市南越谷2-13-49
(越芳連内)
TEL・FAX 048-989-2472
E-mail keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp

第66回シテイウォーク 「21世紀の森と広場」で 縄文時代の竪穴式住居を経験



やつと3月になり、暖かい日が続くようになりました。第66回のシテイウォークは3月4日(土)。この日も暖かく、風も微風でウォーキングには最適の気持ちのよい日でした。行き先は松戸市の「21世紀の森と広場」です。

南越谷駅の南口広場に集まったのは吉田健治さん、坂本政明さん、古川正治さん、足立秀機さん、五十嵐光範さん、長谷川昌弘さん、森山久子さん、鈴木とし子さん、曾我光枝さん、丸山やぶさんの10人。

武蔵野線の新八柱駅で下車し、日本の道百選さくら通り(満開時は花のトンネル)を通る。桜の花には3週間ほど早い。「21世紀の森と広場」は駅から徒歩15分ほどで着きました。公園内には松戸市立博物館があり、松戸市民以外は有料になります。



唯一無料だった「こどもミュージアム」は松戸の100年前からの暮らしを展示していましたが、天秤棒、井戸、つるべ、行火、桶などみんな高齢者なので自分たちの小さい時の思い出話に盛り上がりました。博物館を出たところに縄文時代の住居を復元した竪穴式住居が3棟ほどあり、中には説明員の方がいて、真つ暗な中、囲炉裏の薄暗い火の周りに座り説明を聞きました。

一棟に10名ほどの人が住んでいたとの事でした。公園内はかなりの高低差がありましたが、階段を使わずに歩いて周ることができ(エレベーターもあり)、階段が苦手の鈴木とし子さんも無理なく歩く事ができました。

みどりの里に梅が満開でした。又、河津桜も満開の花をつけていました。里の茶屋のそばにある休憩所のベンチで早めの昼



食。参加者の持ち寄った料理を分け合いました。暖かい陽射しの中、持っていた冷えた缶ビールが美味しかった。

食後、北の方にある千駄堀池の前の「水とこかげの広場」の花の前で記念撮影。その後池を一周しようとしたのですが、途中で道が途切れていたので途中で引き返すと10台ほどのキッチンカーが止まっており、タコス、ハンバーガー、かき氷などを売っていました。

「光と風の広場」には小さな子供を連れた家族連れが所狭しと小型のテントを並べ、いたるところ子供姿が見られました。

この公園はペットの持ち込みは禁止されています。

最後に駅の近くの喫茶店で感想を述べました。高齢で小中学校の同級生だった曾我光枝さんと丸山やぶさんは完走できなかった体力が心配だったけれど完走できて良かったと言っていました。約1万歩のウォークでした。(五十嵐)

点 睛

学校給食は無償に 要望書の署名に協力を!

今、畑ではさやえんどうの花が咲きはじめ、イチゴとニンニクも冬を越して大きくなっています。玉ねぎは小さくて大きくなる心配。冬野菜をかたづけ、春、夏野菜の準備をしています。

夏はナスとマリゴールド、トマトとバジル、きゅうりとネギをそれぞれ植える事で、害虫を防ぎ、美味しくなります。

土づくりと、連作に気をつけながら野菜を植える場所を決め、種をどこに、いつ蒔くかと、草とりをしながら色々考えています。

肥料のほか燃料、飼料等の値上げで専業農家や酪農家は大変な状況です。緊急に農家の赤字補てんが必要だと思います。

今、安全な地元農産物の活用と学校給食の無償化を求める要望書の署名を集めています。越谷市長と埼玉県知事に要望する署名です。

食料品や光熱費など異常な物価高騰の中、勤労者の実質賃金は上がらず、年間4万6万円の給食費は子育て世帯にとって大きな負担です。少子化対策、子育て支援として学校給食を無償化し、安全な地元農産物を学校給食に活用することで、地域経済はゆたかになります。

- 要望事項
- 1, 小中学校、県立特別支援学校等の全児童生徒の学校給食費を無償化して下さい。
 - 2, 安全な地元農産物を学校給食に活用して下さい。
 - 3, 県、国に対して小中学校等の給食費を無償化するよう働きかけて下さい。
- 岸田政権は、軍事費を増やし、増税しようとし、とんでもない暴走を始めています。食料をまともにも自給できない国は国民の命を守れない。地域農業を支援することで、地域経済はゆたかになります。農業を国の基幹産業に位置づけ、食料自給率を抜本的に向上させる政治を実現しよう。
- 署名にご協力お願いします。
- (川原利雪)

4/9 (日) 県議選、4/23 (日) 市議選の投票日です。組合員でもある候補者全員の当選を目指しましょう!
物価上昇に見合う年金引き上げ! 高齢者の生活を守りましょう!